4年　社会「きょう土に伝わるねがい」

益田川ダム　感想

4年　　組（　　　　　　）

今夕、益田ダムに見学に行きました。ぼくは、2ごうしゃだったから9:50分にでました。けっこうとおくのほうまでいくと思っていたけどあんがいちかくのほうでした。

益田ダムをかんりしている人の部屋には、いろいろな機かいがあったのでびっくりしました。トンネルにはいることになってかいだんのところまでいくとそのかいだんは、すごくきゅうなかいだんでびっくりしました。かいだんをくだるのは、はじめはこわかったけどおりていくうちになれたけど話しがおわってのぼるのは、さっきよりかんたんだろうと思ってのぼってみたらものすごくつかれました。

益田川ダムをつくるのにかかったお金は、およそ53億円で全体でかかったお金は、約300億円すごくたいへんだたと思ってでもこのダムがないともし大雨で川の水があふれてまた水害になるから益田ダムは、ぜったいに必ようだなと思いました。

4年　社会「きょう土に伝わるねがい」

益田川ダム　感想

4年　　組（　　　　　　）

今日、益田川ダムに見学に行きました。

まず、びっくりしたことは、テレビでは見るけど初めて本当のダムの大きさです。私が軽々と100人入りそうなぐらい大きかったです。

次に、ダムは水をためていると思っていたのに、益田川ダムは水をためていませんでした。それが益田をこう水から守るためと知りました。それが昭和のこう水とかんけいがあってとてもびっくりしました。それにばん竜湖14はい分とくればそれくらいためられれば、水害から守れると思いました。

人々のため、300億円はらっていっしょうけんめい作り、今でも人々は守られるのがすごいなあと思いました。人々のためにがんばっている人がいて、ほんとうに安心しました。

作ったのは5年間だけど、作ろうと思ったときからは34年かかって、すごい年月をかけて人々を守るため、どんなことをしてもダムを作ろうと思って成功するまでがんばって来てそして、今、ちゃんと益田の町が水害から守られているんだなと思うと、すごくうれしくなりました。

4年　社会「きょう土に伝わるねがい」

益田川ダム　感想

4年　　組（　　　　　　）

今日益田ダムの見学に行きました。

ダムをかんりしておられる方のお話しを聞くと

ダムを作ったきっかけはやっぱり昭和47年のすいがいと昭和58年のすいがいでみずびたしになって昭和58年はなくなった人が31名でこわれた家が1665とう水に流された家が59とうだったそうです。

昭和47は、なくなった人が1名でこわれた家74とう水がゆかより高く入ってきた家が402とうだったそうです。これだけの人がひがいにあったので最後のしゅだんで8人くらいの人で34年間くらいしてやっとダムができたそうです。

とても時間がかかったし、お金もとてもかかってできたそうです。わたしはその話を聞いてとてもくろうしてできていることが分かりました。

でも益田ダムがあるから100%安全ではなく100%の中の94%くらいは安全ということなので大雨がふったらダムをこえて水がでるかもしれないかもだそうです。ダムのトンネルの中のかいだんを下りる時とてもこわかったです。上がる時は、きつかったです。かいだんのかずは、133だんだそうです。いろいろなところを見せてもらってとてもよく分かりました。またいってみたいです。

4年　社会「きょう土に伝わるねがい」

益田川ダム　感想

4年　　組（　　　　　　）

今日、益田川ダムに見学に行きました。

ぼくは、初めてここのダムに行きました。

思ってたよりもでかくてしたを見ると少しこわかったです。

最初に、ダムの人のお話がありました。

聞いて分かったことは、益田川ダムをつくるのに、かかるお金が約53億円だと言うことと、作るのにかかった期間が5年間と言うことと、ダムの下側にあなが2つあいていて魚が通ったりできることです。

次に、ダムのかいだんをおりていきました。すごくきゅうでした。夏でも冬でも同じくらいの温度だそうです。

ダムができたおかげで、大雨がふってもさいがいがあまりおきないのでいいなと思いました。

もっと早くできていたら58年にあったすいがいもなかっただろうなと思います。

ダムの見学に行っていろいろなことが知れてすごくよかったです。

4年　社会「きょう土に伝わるねがい」

益田川ダム　感想

4年　　組（　　　　　　）

昨日、益田川ダムに見学に行きました。高さは、48mあって長さは、169mあるということを初めて知りました。水がたまった時の水の量は675立法mでばんりゅう湖が14はい分ぐらいあるということを初めて知りました。しかも建てて5年で建てようと思って34年もたったと聞いてびっくりしました。しかも水はためていなくて、魚も通っているということを初めて知りました。益田川ダムの底の所にあなが2つ空いていることも初めて知りました。しかも8万人の人が働いていることも初めて知りました。80mの水深だそうです。益田市には、5このダムがあるそうです。益田川ダムは27こある内真ん中ぐらいの大きさだそうです。今までで1番水がたまったのは、平成14年だそうです。やっぱり益田川ダムにもゴミはたまっているんだなと思いました。最後にすごく急な階だんを下りました。上がる時は、すごくつかれて足がいたくなりました。ぼくは、益田川ダムのおかげで守られているんだなあと思いました。

ありがとうございました

益田小学校　4年生

4年　社会「きょう土に伝わるねがい」

益田川ダム　感想

4年　　組（　　　　　　）

今日、社会の勉強で益田川ダム見学をしました。

益田川ダム高さは48m、長さは169mもあります。ダムの上からのぞいてみるとすごい高くてこわかったです。益田川ダムが完成したのは平成18年3月です。益田川ダムには水がたまっていないそうです。日本でも水がたまらないのはめずらしいそうです。でも水がたまっていないので中がからっぽだからこう水のときにはいいそうです。水がたまったときの量6750000立法m、ばんりゅう湖14はい分入るんだそうです。私はばんりゅう湖14はい分と聞いてすごいおどろきました。私が大変な位、おどろいたのは全体でかかったお金が300億円かかったそうです。私たちはダムの中にも入らせてもらいました。すごいきゅうな階だんで上り下りが大変でした。足がつかれて感じたことはこんなに大変な仕事をやっているんだなぁ、と思いました。

今日はふだん入れない所も入らせてもらって、ていねいに説明をしてもらい、とても分かりやすく、すごく勉強になりました。私たちが知らなかったり、分からなかった事も知れてよかったです。

村上さん、品川さん、わかつきさん、今日はダムを見学させてもらったり分かりやすく説明していただいてありがとうございました。

4年　社会「きょう土に伝わるねがい」

益田川ダム　感想

4年　　組（　　　　　　）

今日1・2時間目に益田川ダムの見学に行きました。

私は、「ダム」と聞いて益田川ぐらいの大きさかなーと思いました。でも、今日、見て益田川よりも大きかったので、とてもびっくりしました。

今日、話を聞いて、いろいろな工夫されている事が分かりました。例えば、自然をこわさないようにアユなどの魚類の遡上が出来たり、洪水時には、土砂も一緒に流下することで下流の河や海岸に流す事で、住民達からの二次さい害を防いで、地いきを守っているんだなーと思いました。

今日、いろいろな話を聞いて益田川ダムは、地いきの人達をさい害から守る大切な物という事が分かりました。

今日は、私達の見学のためにおいそがしい中、いろいろな説明してくださり本当にありがとうございました。

4年　社会「きょう土に伝わるねがい」

益田川ダム　感想

4年　　組（　　　　　　）

昨日、益田川ダムの見学に行きました。

私がびっくりしたことがたくさんあります。まず、益田川ダムは、水がたまっていないことです。それは、なるべく水がない方が水がいになったときに、多くせきとめられるから。と言っおられました。それを聞いてなるほどっと思いました。次に水がいが2回あったことです。昭和47年58年の水がいで作ろうと思ったことがすごいなぁと思いました。これからも水がいが起きないように、ダムを作ったことが分かります。益田川ダムは、水がダムをこえたことがないと言うことです。なぜないかと言うと、下に2つのあなが開いていてそこから、水を少しずつながしているから、水がこえたことがないんだ!と思いました。そして魚がダムに入ったり川に帰ったりと、魚の行き帰りが出きるのがさらにすごいと思いました。かなりの雨でもぜんぜんだいじょうぶです。次に、1分間に水が学校のプール1つ分の水がながれているのがすごいと思いました。どのくらいのいきおいでながれているのがふしぎに思いました。益田川ダムの方は、益田市の人を守ろうと、一生けん命、ダムのくふうやていれなどをしているんだなぁと思いました。これからも、益田市の人を守って下さい。

4年　社会「きょう土に伝わるねがい」

益田川ダム　感想

4年　　組（　　　　　　）

今日、益田川ダムを見学しました。

ぼくは、益田川ダムは写真や聞くしかなかったので、百聞一見にしかずだからしっかり見てこようと思いました。

初めて見た益田ダムの感想は、高くてぶあつくて大きいかっこいいダムでした。

益田川ダムはどうして必要かというと、昭和18年と同じく47年と58年の洪水が起きないように、また、人々をまきこまないようにという願いで必要になりました。初め見た時はあまり水がためられていなかったので「あれ、おかしいな。ふつう水をためているはずなのに。」と思いました。でも益田川ダムは、2つ穴があってそこから少しずつ少しずつ流しているんだなと思いました。宇田川先生のしつ問でここには職員は何人いるんですかというしつ問で基本的には、職員はいません。警び員が少しいるだけというのにびっくりしました。

最後に、地下トンネルみたいな所に入りました。下を見ると目がくらくらしてきました。おそるおそる下におりて見てこんなすごい所があるなんてすごい、かっこいいと思いました。また見てみたいと思ました。

4年　社会「きょう土に伝わるねがい」

益田川ダム　感想

4年　　組（　　　　　　）

今日3便に分かれて益田川のダムへ見学しに行きました。ぼくは1便で9時15分から10時10分まで見学させてもらいました。最初に高い橋からダムを見ました。ぼくは高い所が苦手なので少しこわかったです。次に急でいっぱいあるかいだんを登ったりしました。大変でつかれました。そしてかいだんを登りきったあとにものすごく達成感がありました。うれしかったです。そして橋に行く前た10分ほど聞いた話しがとてもすごかったです。理由はふつうのダムでは水がたまっているけど益田川ダムは水がそんなにたまっていませんでした。そして益田川ダムの人達が水がたまっていない方が洪水になりにくいと言っていましたのでぼくは益田は洪水に何どもなっているのでそう安心しました。帰ってからお母さんにもらったパンフレットを見せたらお母さんは山口で育ったのでものすごくびっくりしてました。ダムを作ると決めた人や作った人にかんしゃしていきたいです。そしてお母さんといっしょに行って見たいです。